

地域で見守られて暮らしたい

民生児童委員

関係機関、団体、ボランティアと協力しながら、福祉に関する相談、援助活動を行っています。

※民生児童委員は厚生労働大臣から委嘱された人です。

認知症サポーター

地域の職域、学校などで認知症についての正しい知識を学び、認知症の人と家族を見守るサポーターです。

認知症サポーター養成講座

厚生労働省では、認知症になっても安心して暮らせるまちとなるよう、認知症の人とその家族への応援者である「認知症サポーター」を養成する取り組みを実施しています。長岡京市においても、認知症の人や家族が安心して暮らせるよう、市と団体などが協働し、地域や職域、学校などで「認知症サポーター養成講座」を実施しています。

- 受講料無料
- 5人以上のグループで申し込みが可能です。

東地域包括支援センター 基幹担当

【TEL】963-5508 【FAX】958-6909

認知症地域支援推進員

平成24年より、認知症地域支援推進員を設置し、地域において認知症の人を支援する関係者の連携を図り、地域の実情に応じて認知症の人や家族を支援する事業を実施しています。

認知症の人を支援する関係団体との会議等へ積極的に参加し、重層的なネットワークづくりを目指します。

長岡記念財団 オレンジルーム（認知症対策推進室）

【TEL】952-3794 【FAX】951-9250